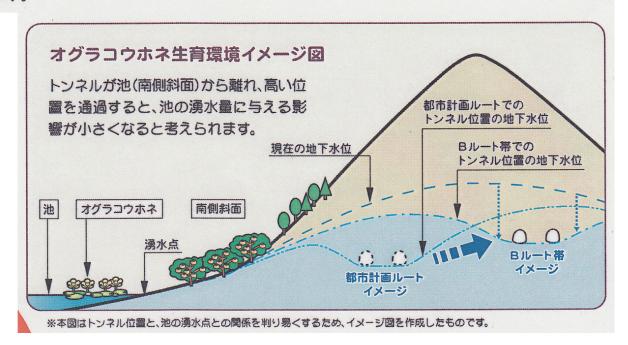
## オグラコウホネへの影響について

- 都市計画ルートのトンネル位置では、オグラコウホネが生育する池の湧水量の減少が考えられますが、トンネルが池(南側斜面)から離れ、都市 計画ルートより高い位置を通過するBルート帯では、池の湧水量に与える影響が小さくなると考えられます。
- なお、トンネル工事に伴い、池の湧水へ影響する可能性が考えられることから、水位低下、水質の変化を観測しながら工事を進め、必要に応じて水位等を回復する保全措置をとることが考えられます。



予算委員会第8分科会 提出資料 〈7〉 2010年2月25日 日本共産党 佐々木憲昭 東海環状自動車道広報誌「道からの手紙」より